

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
声優・演劇科											
舞台総合実習											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習+ 実技	時間数	120	単位	4
担当教員	室生春、磯辺万沙子、岩崎正寛			実務 経験	有	職種	演出家(室生)、声優(磯辺、岩崎)、俳優(室生、磯辺、岩崎)				
授業概要											
1 年次の集大成として修了公演を行う。											
到達目標											
声優・演劇科の基礎授業の中で、まず、役者の仕事に耐えられる社会性を持つこと。タフな精神と肉体、そして開いた心で誰からも愛される役者となること。コミュニケーション能力と礼儀正しい人物であること、実力を兼ね備える役者となること。一つの演劇作品を通して、自己を見つめ、自己を発見し、自己を鍛えることが最大の目的であるため、その目的に一步でも近づくことを到達目標とする。											
授業方法											
前期後期で学んだ演技の基礎を基に、クラス全員が心をつにして作品を作り上げ、それを舞台上で発表することを前提とする。キャスティングに基づき各自役作りすると共に、衣裳、小道具、演出助手等、舞台作りに必要な役割も分担して行う。最終的に観客に作品を発表し評価を得ることで、達成感や満足感を得、それと同時に、これからの自分の課題などを発見する。											
成績評価方法											
平常点と成果発表の仕上がりで評価する。											
履修上の注意											
最終的に舞台発表を目指すものであるから、その為に必要な事を各自が責任を持って実行することが求められる。キャスティングされた役に全力で取り組み、協力、協調すること。役割分担の仕事も責任をもってやり遂げる。舞台発表において最も重要なのは、体調の自己管理である。取り組み方に熱意や誠意が感じられない者はキャスティングの変更、降板もあり得る。授業時数4分の3以上出席しない者は定期試験を受験不可とする。											
教科書教材											
修了発表用台本。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。											
回数	授業計画										
第1回	本読み										
第2回	～第10回立ち稽古										
第11回	～第13回通し稽古										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
声優・演劇科	
舞台総合実習	
第14回	～第15回仕込み、場当たり、ゲネプロ
第16回	～第17回本番
第18回	反省会